

地球温暖化対策地域協議会登録簿

| | |
|----------------------------------|--|
| 名 称 | 尾張旭市 地球温暖化対策 地域協議会(呼称:エコあさピー) |
| 所 在 地 | 愛知県 尾張旭市 東栄町 1丁目 4-7 藤池公民館 内 |
| 設立年月日 | 平成 17年 4月 25日 |
| 目 的 | 自治体・住民・学校関係者が一体となって、「まちづくり」をテーマに「環境課題の認識／情報発信・共有」などの活動を、「エコあさピー」が軸となって生活に密着した地域交流を推進します。 |
| 活 動 内 容 | 活動のコアとして「旭台自治会・名古屋産業大学」を中心に、本協議会がリンクをします。生活課題を中心にした、身近な「環境活動普及の事例づくり」を進めます。 1) 桜並木保存・並木道再生活動を通じ「自然環境維持」など住民意識を啓発します。2) 資源ごみ収集など環境に優しい生活を、尾張旭市環境ISO等と協働推進します。3) 「顔の見える関係」を重視した、地域交流支援「まちづくりフォーラム」の継続推進。4) 高齢者の「生活安全・省エネ生活」などを生活密着交流支援をまち活動として推進。 |
| 構 成 員 (役員を選出している場合は役職を明記すること) | 別紙のとおり |
| 連 絡 先 (事務局等) | 住所 : 〒488-0011 愛知県 尾張旭市 東栄町 1丁目 4-7 藤池公民館 内 電話 : 0561-54-8722 FAX : E-mail : tatsumi0@yk.commufa.jp (会長: 辰巳 欽哉) URL : 現在休止中です |

構成員（役員を選出している場合は役職を明記すること）

| 役職 | 氏名 | 所属団体 |
|------|-------|--------------|
| 会長 | 辰巳欽哉 | 旭台自治会・代表 |
| 副会長 | 青山邦明 | 旭台・まち部会長 |
| 事務局長 | 岡村 聖 | 名古屋産業大学・教授 |
| 運営委員 | 若杉孝司 | 尾張旭市・市議員 |
| 運営委員 | 久保田秀穂 | 瀬戸市・椿の会事務局長 |
| 運営委員 | 青山 茂 | エコエンタープライズ社長 |
| 運営委員 | 大喜多軍一 | 旭台シニアクラブ・総務 |
| 運営委員 | 長谷川泰洋 | 名古屋産業大学・講師 |

現在の主な活動事例

| | |
|--------|--|
| 域協議会名称 | 尾張旭市 地球温暖化対策 地域協議会（呼称:エコあさピー） |
| 事業名 | 旭台東栄1号線街路樹更新事業（地域活動名称:旭台桜並木の再生事業） |
| 事業概要 | 協議会設立経緯と、近年活動の「協議会活動(旭台地域と協働)」の概要を、PDF. 添付します。 |
| 問い合わせ先 | tatsumi0@yk.commufa.jp （旭台自治会代表:辰巳 欽哉） |
| | |

※事業名が特にない場合、事業名の記載は不要です。

※URL欄には、事業内容が分かるサイトがあればURLの記載をお願いいたします。

まちづくり視点 = ハード & ソフト



R2年3月・植樹した「桜」に、
3月末・小さな花が一杯に！

1) ハード面のまちづくり <安全など、まちの形>

緑や花が一杯の景観や休憩所・情報掲示などは、まちの形をつくる「ハード」なまちづくりと考えます。

2) ソフト面のまちづくり <安心・気持ちの良い>

まちの皆さん方が、「活用したり・整備する」などの行動・交流は、「ソフト」なまちづくりと考えましょう！

「景観改善」後の木は、勝手に育つものではありません。地域皆さんの、愛情一杯のお付き合い・手入れによって育つことを忘れてはいけません。宜しくお願いします。

(尾張旭市 地球温暖化対策地域協議会 会長 辰巳 欽哉)

旭台自治会「環境活動」の転換点ポイント！

H15年10月に「市長ふれあいトーク」と称して会合を開きました。狙いは、地域住民の「まちづくり」の想いを話し合うことと、行政からの要望を聞くなど顔を合わせることが目的でした。

第1回は「あさひウオーキングマップ」に示された旭台・「お花見コース」の桜は、誰が管理するか？などの議題を提案…。近くの方は「桜」の毛虫や葉っぱを気にし、遠くの方は旭台の宝と言います。ふれあいトーク会はお互いの意見で喧々譁々…。



目測調査・近隣住民対話・意見収集／樹木医研修 など

- ①溝壊れ・排水難 ②根で道路が盛りり ③家に太枝食込み



樹木医指導「桜」勉強／環境活動で「市・大学・環境省」等に相談。結果、

「尾張旭市地球温暖化対策地域協議会」
(呼称:エコあさピー)を設立しました。
環境省登録 第00092号

樹木医さんと桜の研修



旭台の他、他地域や
デイサービスにも人気



桜の道・境川通りで
「スポットガーデン・
休憩所」を設置。

地域の環境理解を
深めるよう市と協議。



実情

旭台50周年時の”桜”状況

毎年楽しませてくれる「桜」も、50周年の今、寿命と言われて課題も色々出ています。



例えば2008年旭台通りで発生の「自然折損」は、道路を塞ぎあわや、大事故の危険も・・・！



旭台通りの桜並木



境川沿いの桜並木



2008年9月8日20時30分、「旭台通り」の1丁目地内で、会社帰りの住民女性の目前で、「老化～自然折損」が発生し道路を塞ぎました。「住民女性の運転・上り坂であり、ゆっくり通行」という良い条件もあって、事故にはなりません。それに遭遇したご本人(自治会員)から緊急の連絡を頂き、自治会青パトなども集め、第一次対応をしました。同時に、警察および市役所担当部署に連絡し、安全確保を進めました。

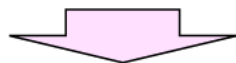


2008年自然折損受け、“桜”の安全点検実施



- ① 旭台通りを中心にして、「桜の実情点検」を行なう
- ② 市と協働活動として、「市・業者・旭台」3者立会い
- ③ 後日、森林公園専門担当にも「点検」を依頼・実施

結果、「1/3が危険」判定に・・・。「桜状況」から、寿命期との見解も！更に、境川通りに比べ旭台通りはアスファルトで囲われ寿命に影響！という、意見なども出ました。



旭台50周年を機に、景観改善へ

旭台の「桜並木」は、「①境川通り／②旭台通り」の2つがあります。「自治会役員と50周年準備委員」は、安全点検内容を受けて“基本方針”を話し合いました。景観改善意見をまとめて、内容を市に報告・依頼・・・「景観改善着手」の協働を決定しました。

旭台自治会の決定事項:

- 1) 境川通り については、維持管理を、続けます。
- 2) 旭台通り については、景観改善に着手します。

地域活用と維持管理 一考

愛知県・補助事業 「美しい並木道再生事業」

沿道又は近隣に公共施設を有する、市町村道および県管理道路の内、育成状況の悪い街路樹を植替えて、その地域の顔となる「美しい並木道」へと再生する事業です。（愛知県 HP より）

街路樹を新しく並木道再生するとは、「ハード面」での“まちづくり”です。

旭台では、皆さんが、より有効に活用が出来る「ソフト面」を考え、維持管理の主役となることが大切と考えています。

道路や街路樹は、今の場所で生活の役割を果たします。近隣に住む皆さんが「里親」的愛情で接して頂けるための施策も必要と考えています。

事業は、4年計画で・！

- * **整地** 年初(5月頃)整地・場を整えて秋(11月頃)以降、植樹を実施
- * **改善** 第1期の植樹後、住民意見収集・アメニティを検討し、まとめます
- * **修正** 第1期のまとめを第2期に活用・第4期まで、順次改善活動実施

◎ ソフト面の課題を地域に提示！

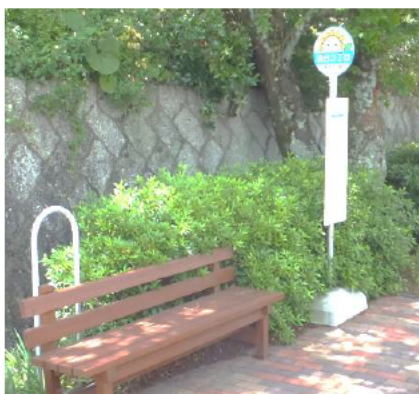
<第1期終了後・アメニティ提案、以降 継続活動実施>



又、各年度の工事終了期に、まちづくり参加の

「子ども思い出事業」として、「子ども会・6年生」の植樹を実施！

並木道造成： 楽しい活用の事例



歩きたくなる並木道に！ 1) 情報パネル/休憩用イス など
2) 植え込み・花壇など
3) 高齢者・子どもの歩行に留意！

・情報パネル
設置の例

・旭台通り
休憩イス
・「あさぴー」
バス停

